

教育に関する事務の管理及び執行の状況の
点検及び評価報告書
－ 平成28年度の実績 －

白鷹町教育委員会

目 次

1. 点検・評価制度について	1
2. 平成28年度 教育委員会開催実績	2
3. 予算の体系と主な取組み	4
4. 点検評価表	
学校教育の充実	6
生涯学習の推進	14
芸術文化の振興	20
生涯スポーツの振興	27

1. 点検・評価制度について

(1) 概要

白鷹町教育委員会では、信頼される効果的な教育行政の推進と自らの説明責任を果たすため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、「教育に関する事務の管理及び執行状況に関する点検・評価報告書」を作成しています。

点検・評価を行うことにより、教育行政の課題や取組の方向性を明らかにし、効果的な教育行政の推進を図ります。また、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することにより、町民への説明責任を果たし、信頼される教育行政の推進を図ります。

【参考】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 対象事業

平成28年度に行った主要な事務事業（「当初予算の概要」で示した事業）です。

(3) 評価の項目等

必 要 性	： 役割分担、町が実施すべきものか、時代ニーズ・町民ニーズを踏まえているか等の視点 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
有 効 性	： 施策を実現する手段・利用者に偏りはないか、成果や効果の把握等の視点 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
費用対効果	： 運営方法、コストに見合った効率的な活動等を行ったか等の視点 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
方 向 性	： 今後の方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

2. 平成28年度 教育委員会開催実績

委員会開催日	番 号	議 案
平成 28 年 4 月 1 日	議題 16 号	白鷹町立図書館長の任命について
	議題 17 号	白鷹町スポーツ推進委員の委嘱について
平成 28 年 5 月 11 日	議題 18 号	白鷹町図書館協議会委員の任命について
	議題 19 号	白鷹町文化財保護審議会委員の任命について
	議題 20 号	白鷹町立小・中学校学校評議員の委嘱について
	議題 21 号	白鷹町障がい児就学指導委員会委員の委嘱について
	議題 22 号	白鷹町学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について
	議題 23 号	白鷹町社会教育委員の委嘱について
	議題 24 号	白鷹町スポーツ振興基金運営委員会委員の委嘱について
平成 28 年 6 月 3 日	議題 25 号	荒砥小学校大規模改修工事(校舎)請負契約の締結に関する意見聴取について
平成 28 年 6 月 10 日	議題 26 号	白鷹町ソフトボール場・野球場改修工事請負契約の締結に関する意見聴取について
平成 28 年 6 月 22 日	議題 27 号	荒砥小学校大規模改修工事(屋内運動場・プール)請負契約の締結に関する意見聴取について
平成 28 年 7 月 19 日	議題 28 号	白鷹町指定天然記念物の指定解除について
	議題 29 号	平成29年度使用教科用図書の採択について
平成 28 年 9 月 12 日	選第 30 号	白鷹町ソフトボール場・野球場改修工事請負契約の一部変更に関する意見聴取について
平成 28 年 9 月 27 日	議題 31 号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
平成 28 年 12 月 1 日	議題 32 号	白鷹町ソフトボール場・野球場改修工事請負契約の一部変更に関する意見聴取について
	議題 33 号	白鷹町スポーツセンター整備基金条例の設定に関する意見聴取について

委員会開催日	番 号	議 案
平成 29 年 1 月 6 日	議題 1 号	学校薬剤師の委嘱について
平成 29 年 2 月 17 日	議題 2 号	平成29年度白鷹町教育行政一般方針について
	議題 3 号	平成29年度白鷹町一般会計予算のうち教育費に関する予算の意見聴取について
平成 29 年 2 月 28 日	議題 4 号	白鷹町いじめ防止対策の推進に関する条例の設定に関する意見聴取について
	議題 5 号	白鷹町都市公園条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
	議題 6 号	荒砥駅前交流施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に関する意見聴取について
	議題 7 号	白鷹町生涯学習振興計画について
平成 29 年 3 月 9 日	議題 8 号	白鷹町教育相談員の委嘱について
	議題 9 号	白鷹町立小中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について
	議題 10 号	平成29年度白鷹町教育委員会事務局職員の人事異動方針について
	議題 11 号	平成29年度教職員人事異動の内申について
平成 29 年 3 月 23 日	議題 12 号	平成29年度白鷹町教育委員会事務局職員の人事異動について

※その他、協議会、学校訪問、各学校行事、研修会等の参加があります。

予算の体系と主な取組み

「学び、集い、笑顔かがやく白鷹人」の育成

1. 学校教育の充実

1. 地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

- (1)地域学校安全指導員配置事業
- (2)教育研究所運営事業
- (3)スクールバス運行管理等事業
- (4)荒砥小学校大規模改修事業
- (5)学校施設整備事業

2. 知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

- (1)教育相談事業
- (2)学校生活支援員設置事業
- (3)英語指導助手(ALT)設置事業
- (4)新入学児童ランドセル贈呈事業
- (5)要保護及び準要保護援助事業
- (6)中体連・中文連活動事業
- (7)調理場備品更新事業
- (8)学校給食調理等業務委託事業

3. 共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

- (1)白鷹高等専修学校支援事業
- (2)荒砥高等学校活性化事業
- (3)特色ある学校経営推進事業

2. 生涯学習の推進

1. 「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

- (1)成人式開催事業
- (2)白鷹学講座開催事業
- (3)家庭教育支援事業
- (4)学校支援地域本部事業
- (5)成績優秀者激励金交付事業
- (6)社会教育振興大会事業
- (7)生涯学習振興計画策定事業

2. 「住民主体の生涯学習活動」を充実し、かかわりが深まる地域づくり

- (1)放課後子どもプラン推進事業

3. 生涯学習環境の整備による学びの意欲づくり

- (1)社会教育施設管理事業

3. 芸術文化の振興

- 1. 文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり
 - (1) 芸術文化振興(芸術祭)事業
 - (2) 芸術文化鑑賞(山響演奏会)事業
 - (3) 伝統芸能保存伝承事業
 - (4) こども芸術文化活動事業
 - (5) 梅津五郎記念事業
- 2. 文化を介した交流、未来にはばたく人づくり
 - (1) 文化交流センター管理運営事業
 - (2) 文化交流センター駐車場区画線整備事業
- 3. 歴史的・文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり
 - (1) 文化財保護対策事業
 - (2) 文化財保護調査事業
 - (3) 観音寺観音堂整備事業
- 4. 利用しやすい図書館づくり
 - (1) 読書感想文及び生活文コンクール開催事業

4. 生涯スポーツの推進

- 1. 健康・生活スポーツの環境整備に努め、心豊かになる人づくり
 - (1) 第51回白鷹若鮎マラソン大会開催事業
 - (2) 白鷹町誕生62周年記念地区対抗駅伝競走大会開催事業
 - (3) 白鷹町総合型地域スポーツクラブ育成支援事業
- 2. スポーツ団体・関係機関の連携による競技スポーツの推進と指導者づくり
 - (1) 白鷹町スポーツ振興基金事業
 - (2) 平成29年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業
- 3. 安心・安全なスポーツ環境づくり
 - (1) 白鷹町ソフトボール場・野球場改修事業
 - (2) 就業構造改善センター改修事業
 - (3) 東陽グランド駐車場用地先行取得事業
 - (4) 武道館等整備影響調査事業

大項目 1.学校教育の充実

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	地域学校安全指導員 配置事業	<p>【事業概要】 スクールガードリーダーを1名配置し、通学路の点検・確認、巡回パトロール、見守り隊への指導・助言などを行いました。 (国・県・町それぞれ1/3負担)</p> <p>【成果】 配置した1名により、通学時の安全指導を行い、児童生徒の安全な登下校につながりました。</p>	246	4	4	4	A	
2	教育研究所運営事業	<p>【事業概要】 教職員相互の調査研究等を行い、教育経営や授業等の実践向上を図りました。</p> <p>【成果】 全教職員参加のもと、授業を通じた研究・研修を行い、教職員の資質向上につながりました。</p>	990	4	4	4	A	
3-1	スクールバス運行管理 等事業	<p>【事業概要】 児童生徒の通学の利便性と安全性を確保するため全町的にスクールバスを運行するとともに、学校行事や中体連等にも活用しました。また、東根地区の児童生徒が通学に利用する路線バスの定期代も全額負担しました。</p> <p>【成果】 学校行事・部活動・熊出没等にも柔軟に対応しました。</p>	46,596	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 小中学校の統合に伴い、平成27年度より5路線を拡充。現在、スクールバス11路線、タクシー便1路線、路線バス2路線で運行しています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 1.地域に根ざした、心かよう白鷹の学校づくり

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3-2	スクールバス車庫整備事業	<p>【事業概要】 中学校統合、小学校統合にあたり新たに導入したスクールバス等を格納する車庫を整備しました。</p> <p>【成果】 冬場の円滑な安全点検や始動につながり、安全安心な運行につながっています。</p>	91,709	4	4	4	S	
4	荒砥小学校大規模改修事業	<p>【事業概要】 荒砥小学校の老朽化対応のため実施設計を行い、大規模改修工事を実施しました。2か年計画で1年目となります。</p> <p>【成果】 1年目は内部改修を中心に実施し、床、壁、建具等の塗装や照明器具の更新等により明るくきれいになりました。</p>	218,579	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 H28一般会計 48,579千円 H27→H28繰越 170,000千円</p> <p>29年度は建物外部、プールサイド等の改修、バリアフリー化工事を実施予定。</p>
5	学校施設整備事業	<p>【事業概要】 各校で老朽化してきた施設・設備等の更新・整備を行いました。</p> <p>◇小学校費 7,957,440円 ◇中学校費 779,112円</p> <p>【成果】 蚕桑小学校プール浄化装置更新、東根小学校高圧ケーブル取替え、東根小学校外部軒天補修のほか、各小・中学校の施設改修を行いました。</p>	8,737	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 各小学校の施設・設備が老朽化しているため、計画的な修繕と大規模修繕の計画策定が必要と考えています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	教育相談事業	<p>【事業概要】 教育相談員2名を委嘱し、不登校児童生徒の対応や学校・家庭訪問等の教育相談、学校担当者との教育相談定例会を実施しました。</p> <p>【成果】 中学校における別室登校生徒の指導及び定例会における助言指導を行いました。</p>	815	4	4	4	A	
2	学校生活支援員設置事業	<p>【事業概要】 授業や集団生活等に適応できない児童生徒の対応や、習熟度別学習にも対応するため、すべての小中学校に2名ずつ支援員を配置しました。</p> <p>【成果】 各学校の事情に応じた学習指導や、特に支援が必要な児童生徒の対応など、きめ細かな対応ができました。</p>	16,566	4	4	4	A	
3	英語指導助手(ALT)設置事業	<p>【事業概要】 小・中学校の英語学習の充実と英語に触れる機会を増やすため、英語指導を委託しました。</p> <p>【成果】 民間事業者に英語指導助手業務を委託し、特に中学校英語教育の充実を図ることができました。また、小学校での外国語活動にも対応することにより、英語への慣れ親しみ、興味・関心を高めることにつながりました。</p>	4,806	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 平成29年度からは2名体制とし、小学校における外国語活動の強化推進を図っていきます。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
4	新入学児童ランドセル贈呈事業	<p>【事業概要】 町内児童の新入学を祝い、健やかな成長を祈るとともに、保護者の経済的負担の軽減等を図るため、町内で製作されたランドセルを贈呈しました。29年度新入学児童分を購入し贈呈しました。</p> <p>【成果】 申請により希望の色等を選択していただき、贈呈者は97名となりました。</p>	3,208	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 より多くの申請をいただくため、町の魅力的な子育て支援策として、事業内容を町内外に広く周知していきます。</p>
5	要保護及び準要保護援助事業	<p>【事業概要】 経済的に困難な状況にある世帯の児童生徒について学用品費や修学旅行費・給食費など、就学に必要な援助を行いました。</p> <p>【成果】 実人数42名に就学援助費を給付しました。 ◇小学校費 1,703,340円 ◇中学校費 1,910,580円</p>	3,914	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
6	中体連・中文連活動事業	<p>【事業概要】 部活動活性化のための経費として支出しました。</p> <p>【成果】 生徒が出場する各種大会への参加費用等を支援しました。また、老朽化が著しい吹奏楽部のバリトンサクソフォン、チャイム、ハーモニーディレクターを購入しました。 ◇中体連等大会派遣費 1,837,358円 ◇楽器購入費 1,393,200円</p>	3,231	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p>◆地区中体連県大会出場 〈団体〉 男子駅伝チーム、女子駅伝チーム、女子剣道部、男子バスケ部、女子バスケ部 〈個人〉 卓球2名、バドミントン3名、剣道2名、柔道1名、ソフトテニス1ペア、陸上競技のべ14名、水泳のべ29名 ◆地区新人大会県大会出場 〈団体〉 男子ソフトテニス部、ソフトボール部、男子バスケ部、女子バスケ部、サッカー部、女子剣道部 〈個人〉 卓球1名、剣道4名、柔道3名、バドミントン1名、ソフトテニス1ペア、陸上競技のべ27名 ◆山形県少年の主張大会優秀賞 今野璃夏子</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 2.知・徳・体が調和した、笑顔かがやく白鷹の子どもの育成

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
7	調理場備品更新事業	<p>【事業概要】 経年劣化による給食用食器・洗浄機等の更新を行いました。</p> <p>【成果】 経年劣化が進んだ食器を、順次更新しています。新しい食器になり、児童生徒も給食をより楽しくおいしく食べています。 ◇食器洗浄機 5,508,000円 ◇おかず用角仕切り皿 450枚 729,000円 ◇油濾過機 680,400円</p>	7,546	4	4	4	A	【その他特記事項】
8	学校給食調理等業務委託事業	<p>【事業概要】 学校給食の調理・配送業務委託を完全実施しました。</p> <p>【成果】 委託前に引継ぎを実施したことで、委託業務は概ね順調です。</p>	60,630	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 3.共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	白鷹高等専修学校支援事業	<p>【事業概要】 学校経営及び教育活動の充実のための支援を行いました。</p> <p>【成果】 学校運営全般を支援するとともに、複式学級を解消することができました。 ◇学校運営補助 3,800千円(町単独補助金) ◇教育充実支援負担金 821千円(法令外負担金) 置賜3市5町で2,450千円を負担</p>	4,621	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】</p> <p><教育充実支援> 平成26年度は、白鷹町で2,200千円を、平成27年度は、長井市、白鷹町、飯豊町、小国町で2,450千円を負担しました。</p> <p><県補助事業> これまでの要望活動により、平成27年度から県補助を受け、特別支援教育支援員1名を配置することができるようになりました。</p>
2	荒砥高等学校活性化事業	<p>【事業概要】 多様な生徒に対応する教育支援員の設置について支援を行いました。また、引き続き中学校との連携強化や魅力ある学校づくりのため支援を行いました。</p> <p>【成果】 特別な支援を要する生徒に対する支援が手厚く行われるようになり、それぞれの生徒の特性に応じた成長が図られました。また、中学生への学校説明会の開催等により、入学希望者をより多く確保することができました。 ◇特色ある学校づくり支援事業 252,020円 ◇学習支援員設置事業 1,528,660円</p>	1,781	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 1.学校教育の充実

中項目 3.共に白鷹の子どもたちを育てる連携教育の推進

係名 学校教育係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
3	特色ある学校経営推進事業	<p>【事業概要】 地域の学校という位置づけのもと、総合的な学習を通してスポーツ・環境・福祉・農業など、各校の特色に合わせた学習等を行いました。</p> <p>【成果】 児童については郷土愛の醸成、生徒については職業観の醸成に成果がありました。 ◇小学校費 570,900円 ◇中学校費 342,600円</p>	914	4	4	4	A	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	成人式開催事業	<p>【事業概要】 町内在住及び町内出身の成人者を対象として8月15日に開催しました。平成28年度は165人が対象でした。</p> <p>【成果】 成人者が実行委員会を組織し、156名が参加した成人式・成人祭となりました。記念事業として白鷹学講座との共催で「リサイタル&新成人トークショー」を開催し、活躍する新成人の紹介、発表等を行いました。</p>	371	4	4	4	A	<p>【特記事項】 出席率が95%と他市町に比べても高い出席率でした。</p>
2	白鷹学講座開催事業	<p>【事業概要】 地域の社会力や文化力の向上を目指し、自ら学び考え、問題を解決する力を養うための学習機会の提供を図ります。講座の企画運営は、企画委員会が行います。</p> <p>【成果】 各回の入場者数及び満足度 ①やねだん豊重哲郎講演会 96名(85%) ②田勢康弘講演会 92名(90%) ③成人式記念事業 声楽と新成人トークショー 168名(100%) ④(兼)社会教育振興大会門脇厚司講演会 93名(56%) ⑤比良松道一講演会 105名(87%) ⑥食育ドキュメンタリー 映画「いただきます」上映会 140名(100%)</p>	1,100	3	3	3	B	<p>【課題】 参加者を多数確保するため、魅力あるプログラムづくりや年間計画の早期樹立とPR手法等の工夫が必要です。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	家庭教育支援事業	<p>【事業概要】 家庭教育の重要性を考慮し、町内小中学校において実施する家庭教育の講座を支援しました。また、町内保育施設で実施する幼児共育事業を支援しました。</p> <p>【成果】 町内の全ての保育園、小学校において家庭教育講座を開催し、多くの保護者に参加いただきました。また親子で食文化の大切さを学ぶ郷土料理教室も開催し、15名の参加をいただきました。</p>	113	4	3	4	B	<p>【課題】 予算に限りがあるため講座の内容が制約されますが、講座の効果的なあり方を検証し、従来と違う形での取り組みの検討が必要です。</p>
4	学校支援地域本部事業	<p>【事業概要】 「地域の教育力の向上」や「多様な形態の教員支援」などを目的に、すべての学校区において実施しました。白鷹中学校に配置する「地域コーディネーター」1名が、各小中学校の学校支援のボランティアの取りまとめなどを行ないながら地域全体で学校を支援する体制の構築を目指し取り組みました(国・県・町それぞれ1/3負担)。</p> <p>【成果】 ボランティア登録者数は毎年増加し、28年度は224名、協力延べ人数1,600名という体制で、学習環境の整備をはじめ様々な学校活動にご協力をいただきました。ボランティア活動を通して地域と学校の融合・連携が深まっています。</p>	1,304	4	4	4	A	<p>【課題】 小学校にはコーディネーターを置いていないため、地域コーディネーターが小学校の活動計画の把握に苦慮するところも見られ、支援の在り方の検討が必要です。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
5	成績優秀者激励金交付事業	<p>【事業概要】 小中高校生等及びその引率指導者が、生涯学習分野(文化、スポーツ含)において、県大会等の予選を通過し全国規模の大会等に出場、あるいは予選なしで最高賞を受賞した者を讃えることを目的として実施しました。1万円～2万円を12名(14件)に交付しました。</p> <p>【成果】 10,000円×延べ13名 20,000円×1名 小学生1名、中学生1名、高校生等10名(実数)</p>	150	3	3	4	B	
6	社会教育振興大会事業	<p>【事業概要】 白鷹学講座とタイアップで「地域で育みあう人と未来」をテーマに開催 ・須藤恒雄生涯教育推進基金表彰 1名 ・筑波大学名誉教授 門脇厚司氏講演 「社会力育てが学校(教育)と地域(社会)を救う」 ・地域おこし協力隊 石井紀子氏発表 「次世代に伝えたい郷土の文化遺産」</p> <p>【成果】 93名参加。261名の参加対象のうち3割強の参加でした。</p>	90	4	2	3	B	<p>【課題】 より多くの方に参加いただけるよう開催時期の検討や早めの日程設定が必要です。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 1.「学びの機会」を充実し、自己を磨く人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
7	生涯学習振興計画策定事業	<p>【事業概要】 平成29年度から33年度までの5カ年計画を策定。策定委員会を中心に、町内ワーキング、関係団体での協議、パブリックコメントを経て策定しました。</p> <p>【成果】 各種会議での意見を十分反映した計画が策定できました。</p>	144	4	3	4	S	【特記事項】

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 2.「住民主体の生涯学習活動」を充実し、かかわりが深まる地域づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	放課後子どもプラン推進事業	<p>【事業概要】 「放課後」の子どもの安全・安心な居場所づくりを目的として実施するもので、学校施設や地区コミュニティセンター等において、学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などを行いました。活動は、蚕桑、十王、鷹山のそれぞれ地区コミュニティセンターに事業を委託して実施しました。</p> <p>【成果】 蚕桑、荒砥小学校を対象に、地域の方々の協力をいただきながら、学習、スポーツや文化活動に延べ1,025名の児童に参加いただきました。</p>	1,152	4	4	4	A	<p>【特記事項】 地域の指導者の下、学校とは違った体験・交流活動が行われています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 2.生涯学習の推進

中項目 3.生涯学習環境の整備による学びの意欲づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	社会教育施設管理事業	<p>【事業概要】 社会教育施設(荒砥駅前交流施設、鮎貝ふれあい広場、山峡体育館)の管理を委託し、施設の適切な維持管理を行いました。</p> <p>【成果】 荒砥駅前交流施設は山形鉄道株、その他施設は地元区等に管理を委託し、良好な管理を行っていただきました。</p>	4,681	4	4	4	A	<p>【特記事項】 荒砥駅の展示室の在り方が課題となっていました。平成29年度からは、観光振興の拠点施設として運営するため、商工観光課に所管替えとなりました。</p>

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	芸術文化振興(芸術祭)事業	<p>【事業概要】 町芸術文化協会との連携により芸術祭を開催し、芸術文化の振興と生きがいづくりの創出を図りました。 ①公演部門:おんがく祭(小・高校生他)、 芸能まつり、謡曲発表 ②展示部門:栃尾文化協会作品展 写真・絵画・書道・生花・茶席ほか</p> <p>【成果】 10月29日、30日の2日間、文化交流センター「あゆーむ」において町芸術文化協会との連携により開催しました。少年少女合唱団、中・高校生によるおんがく祭、謡曲発表、芸能まつり、栃尾文化協会作品展、茶席、書道、俳句展、防火ポスター展、絵画、華道、写真、一般作品等の展示を行い、延べ2,150人に参加・鑑賞いただきました。芸能まつりには昨年に引き続き一般公募を行い、2個人・1団体が応募し芸能発表を行いました。また、来場者拡大のため、プログラムの事前全戸配布、当日シャトルバスの運行を行いました。</p>	655	4	3	4	B	<p>【改善点／課題】 芸術文化の振興のため今後とも継続した開催となるように努めます。また、参加者の拡大に向け、開催内容の工夫に努めます。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
2	芸術文化鑑賞(山響演奏会)事業	<p>【事業概要】 文化によるまちづくりを推進するために、山形交響楽団による演奏会を開催しました。</p> <p>【成果】 12月17日、あゆ一むで開催し約175名が来場しました。あゆ一むと白鷹音楽愛好会が企画し、全ての業務を実施しました。ホールは交響楽を演奏するには狭いが、音がとても良いと好評です。</p>	800	4	4	4	B	<p>【その他特記事項】 生の交響曲演奏を聴くことができる貴重な機会であることから、継続した開催を目指します。</p>
3	伝統芸能保存伝承事業	<p>【事業概要】 「高玉芝居」の保存継承と、鑑賞の場を提供するため定期的な公演を支援しました。</p> <p>【成果】 11月23日、さくらの里文化伝承館で開催しました。これまで2月11日(祝)に開催してきましたが、真冬だったことから、より多くの人が集まりやすい秋・11月23日(祝)(来年度以降固定日とする)に変更したものです。初めは周知不足もあり前売り券の出足は鈍かったのですが、桜の里づくり推進委員会や後援会の協力を得ながら販売を行い、結果として例年以上の売上げとなり、264名に来場いただきました。町指定の無形文化財である高玉芝居の公演の場の創出と後継者育成を図るとともに、より多くの皆様にご覧いただくことができました。</p>	0 (200)	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 地方創生加速化交付金(100%)を財源とし、企画政策課予算で実施しました。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 1.文化団体の育成・支援による心通わせる人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
4	こども芸術文化活動事業	<p>【事業概要】 こども芸術文化活動の育成を支援するため、町芸術文化協会を通して芸術文化活動を行っている団体に補助金を交付しました。</p> <p>【成果】 町から芸術文化協会を通して、①白鷹町少年少女合唱団、②白鷹日本舞踊子ども教室、③白鷹ミュージカルワークショップ、④桜の絵本を広める会の4団体に各100千円の交付を行いました。それぞれ練習、発表会等の活動が行われました。</p>	0 (400)	4	3	4	A	<p>【その他特記事項】 前年度より1団体増となりました。 地方創生加速化交付金(100%)を財源とし、企画政策課予算で実施しました。</p>
5	梅津五郎記念事業	<p>【事業概要】 平成25年度(3年前)に白鷹町が生んだ洋画家、梅津五郎氏の没後10周年を記念し第1回の全国絵画公募展を開催しました。同氏の偉業を称えその功績を顕彰するため、トリエンナーレ(3年に1回の開催)とし、第2回全国絵画公募展を実行委員会に委託し実施しました。</p> <p>【成果】 〈応募者数〉 一般の部 65名 小学生の部 279名 中学生の部 68名 合計412名 〈発表展の入場者数〉 約600名</p>	500	3	3	3	A	<p>【その他特記事項】 今後も3年ごとに開催し、間の2年間は、梅津五郎氏寄贈絵画の修復に取り組む方向で検討します。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 2.文化を介した交流、未来にはばたく人づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	文化交流センター管理運営事業	<p>【事業概要】 「文化・交流・人づくり」によるまちづくりの拠点施設として整備された白鷹町文化交流センター「あゆむ」の管理運営を指定管理者に委託しました。</p> <p>【成果】 ・利用人数(H23 36,602人、H24 45,993人、H25 48,796人、H26 67,586人、H27 52,987人、H28 49,975人)</p> <p>「梅津五郎絵画展」や「打田早苗－童絵の世界 昔の小中学生展」等ギャラリー展示企画展や、ホール・イベント等自主事業「真下清美ギャラリートーク」や「桂吉弥落語会」等の自主事業を実施しました。貸館事業の促進などにより利用状況も順調でした。</p>	37,693	4	4	4	A	<p>【特記事項】 民間のノウハウを發揮していただき、交流人口の増加につなげるため、平成23年度からあゆむ運営管理共同企業体に指定管理者制度により管理を委託している。 良好な運営状況であり、引き続き交流人口目標の達成に向けて、より良い企画事業の実施、広報活動等指定管理者を側面から支援し、芸術、文化、交流の拠点として活用を図ります。</p>
2	文化交流センター駐車場区画線整備事業	<p>【事業概要】 白鷹町文化交流センター「あゆむ」の駐車場の区画線が薄くなったため、新たな区画線を設置しました。</p> <p>【成果】 4社の見積もり合わせにより有限会社アソート産業が落札し、無事完了しました。</p>	864	4	4	4	S	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 3.歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	文化財保護対策事業	<p>【事業概要】 指定文化財(国・県・町)の保護活用及び管理事業を実施しました。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会を4回開催。 ・国・県・町指定文化財管理補助金補助金交付－7団体 ・天然記念物 カモンカの遺体処理－3頭 ・龍門図書館管理委託実施 ・粥餅田湿原保全活動 など 	1,037	4	3	4	B	<p>【改善点／課題】</p> <p>国・県指定文化財の保護対策に要する費用について、国・県の支援のほか、地元でも負担している状況にあるため、更なる支援のあり方について検討する必要があります。</p>
2	文化財保護調査事業	<p>【事業概要】 文化財の保護、管理及び文化財史料や古文書の調査を行いました。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小四王原遺跡の管理 ・古文書「戸長日誌」の解読調査 	89	4	2	4	B	<p>【課題】</p> <p>専門的な知識を有する文化財調査員の確保が課題になっています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 3.歴史的文化的資産の保存活用による誇れる郷土づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
3	観音寺観音堂整備事業	<p>【事業概要】 屋根の骨組み部分が緩んで茅全体が沈み、擬宝珠(ぎぼし)と茅屋根の間に隙間が生じ、その隙間より雨水が入る状態となっていたため、平成28年度～29年度の2カ年にわたり茅葺屋根の全面改修工事を実施し、その支援を行うもの</p> <p>【成果】 事業期間を平成28年12月28日から平成29年9月30日までとし、28年度は請負業者の決定と茅の購入等を行いました。 業者は、公益社団法人全国社寺等屋根工事技術保存会の茅部門に登録されている8社の中から、特に遠方を除く6社を指名し競争入札を行い、(有)熊谷産業(宮城県石巻市)に決定しました。</p>	623	4	4	4	A	<p>【特記事項】 2カ年の国庫補助事業で、29年度は防災施設の改修を予定しています。 【屋根改修総事業費(2カ年分)】 23,343,000円</p> <p>【財源】 国庫補助額 19,841,000円 県補助額 1,120,000円 町補助額 2,380,000円 所有者負担額 2,000円</p>
3	小四王原遺跡竪穴式住居修繕	<p>【事業概要】 平成28年4月17日の強風により、上部(天井近く2カ所)の茅が抜け落ち穴が開き、側面の茅も飛ばされるという被害が生じました。また、雪の影響等によりバンド(竹)も破損している状況にあるため修理を行いました。</p> <p>【成果】 工期：10月19日～11月25日 施工業者：株式会社 たくみ(1社随意契約)</p>	2,523	4	3	3	S	<p>【特記事項】 小四王原遺跡竪穴式住居は茅葺きのため、特殊な技術と施工上の経験、知識が必要となるため、町に指名競争入札参加資格申請書を提出し登録されている、唯一の専門の業者である、株式会社たぐみを施工業者に選定しました。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 3.芸術文化の振興

中項目 4.利用しやすい図書館づくり

係名 生涯学習・文化振興係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	読書感想文及び生活文等コンクール開催事業	<p>【事業概要】 広く町民から読書感想文を募集し優秀な作品を讃えました。平成20年度からは特別賞として童門冬二賞を設けています。</p> <p>【成果】 子どもたちが本を読み、読書感想文を書くことを通し、自己を見つめるきっかけになるよう実施しています。例年、入選者の作品集を作成し、学校などに配付しています。平成28年度は、児童生徒より46点、一般からの俳句・川柳については2点の応募をいただきました。</p>	219	4	4	4	A	

- 必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】
- 有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】
- 費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】
- 方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 1.健康・生活スポーツの環境整備に努め、心豊かになる人づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額(千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点/課題/その他特記事項
1	第51回白鷹若鮎マラソン大会開催事業	<p>【事業概要】 第51回大会をゲストランナーに千葉真子さんと市橋有里さんを迎え、9月22日(木・祝日)に開催しました。</p> <p>【成果】 スポーツ振興くじ(toto)助成金1,369千円を受け実施しました。1,039名がエントリーし、966名が完走しました。</p>	2,869	3	3	4	A	<p>【その他特記事項】 エントリー数は対前年比95.5%でした。10kmの部とハーフマラソンの部で年代別表彰を行い好評でした。前日にゲストランナーによるランニングクリニックを行いました。</p>
2	白鷹町誕生62周年記念地区対抗駅伝競走大会開催事業	<p>【事業概要】 白鷹町誕生62周年を記念し、10月9日(日)に白鷹町1周のコースで開催しました。</p> <p>【成果】 各地区から7チームが参加して開催し、荒砥チームが10年ぶりに優勝しました。昨年度に引き続き地区応援事業を実施し、各地区で旗などの応援グッズを製作して応援する姿が見られました。</p>	476	3	3	4	A	<p>【その他特記事項】 選手層の変化、交通量の増加などにより、コースと区間を次年度に向けて見直します。</p>
3	白鷹町総合型地域スポーツクラブ育成支援事業	<p>【事業概要】 総合型地域スポーツクラブの活動を支援しました。町ではスポーツ振興くじ(toto)の助成を受け、スポーツクラブの活動に係る補助を強化するとともに、ランニングクリニックなどの業務を委託しました。クラブマネージャー2名を雇用するなど、活動がより活発に実施できるよう運営も支援しました。</p> <p>【成果】 常設8コースのほか、ふれあいキャンプ、スキー教室、ウォーキング教室、ランニングクリニックなどを実施しました。(平成28年度末 会員112名、賛助会員23名、指導者登録22名)</p>	4,360	4	3	3	B	<p>【課題】 今後の経営の方向性、スタッフの充実(有資格者の確保)などの検討が必要です。</p> <p>【その他特記事項】 多様な企画による事業を行っており、参加者から好評を得ています。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 2.スポーツ団体・関係機関の連携による競技スポーツの推進と指導者づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	白鷹町スポーツ振興基金事業	<p>【事業概要】 スポーツ振興基金運営委員会の決定に基づき、競技力向上対策事業、スポーツ団体の育成、健康づくり推進事業等を実施しました。</p> <p>【成果】 競技力向上対策事業、町体育協会活動助成事業、各競技団体選手育成事業、町スポーツ健康づくり普及事業、スポーツ推進委員会活動助成事業、スポーツ少年団育成事業を実施しました。</p>	2,400	4	4	4	A	<p>【その他特記事項】 この基金は、体育協会加盟団体、中学校部活動、各地区社会体育振興会、スポーツ推進員、スポーツ少年団、荒砥高校スポーツ推進等のスポーツ活動を活発にするための大事な財源となっています。</p>
2	平成29年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業	<p>【事業概要及び成果】 平成29年度全国高校総合体育大会女子ソフトボール競技の開催に向け、実行委員会の設立、先催地視察、ポスター作製、大会運営計画の作成などを行いました。</p>	348	4	4	4	A	<p>【課題】 平成29年度の大会開催に向け、さらに詳細な人員、物品、費用等の積算、リハーサルの実施などを今後行っていく必要があります。</p>

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】

大項目 4.生涯スポーツの推進

中項目 3.安心・安全なスポーツ環境づくり

係名 生涯スポーツ係

事業No	事業名	事業概要及び成果	決算額 (千円)	必要性	有効性	費用対効果	方向性	改善点／課題／その他特記事項
1	白鷹町ソフトボール場・野球場改修事業	【事業概要及び成果】 平成29年度全国高校総合体育大会女子ソフトボール競技の開催に向け、両球場を改修しました。グラウンド面の土入れ替えやフェンス、得点板、バックスクリーン、ダックアウト等の改修、東西トイレの改修などを実施しました。	173,573	4	4	4	S	【その他特記事項】 計画した工期内に適切に工事を完了しました。スポーツ振興くじ(toto)助成金70,315,000円を受けて実施しました。
2	就業構造改善センター改修事業	【事業概要及び成果】 平成29年度全国高校総合体育大会開催時の記録本部、医務室等に使用するため、一部改修を行いました。ホールを全面フローリング化し、研修室、食堂へのエアコン設置、壁の補修やトイレの洋式化、和室の畳表替え等を実施しました。	7,158	4	4	4	S	【その他特記事項】 計画した工期内に適切に工事を完了しました。
3	東陽グランド駐車場用地先行取得事業	【事業概要及び成果】 東陽グランド駐車場の増設に向けて用地を先行取得するため、土地開発基金により用地買収・補償を実施しました。	0	4	4	4	A	【課題】 工事の実施に向け、具体的計画化と財源確保が必要です。
4	武道館等整備影響調査事業	【事業概要】 平成26年度から27年度にかけて実施した工事における近隣住宅への影響調査を実施。町武道館付近における工事未実施時における振動の計測と、事業完了後の建物状況を見る「事後調査」を実施した。 【成果】 振動は工事期間と大きく変わらず問題ないことがわかりました。事後調査を希望した6戸について、現況調査との比較では工事による影響は不明でありました。	2,440	4	3	4	S	

■必要性 【4:必要不可欠 3:認められる 2:あまり認められない 1:認められない】

■有効性 【4:十分 3:概ね十分 2:やや不十分 1:不十分】

■費用対効果 【4:適切 3:概ね適切 2:やや不適切 1:不適切】

■方向性 【S:完了 A:継続して実施 B:若干の改善必要 C:縮小・大幅な見直し必要 D:廃止・中止】